

LET'S ENJOY TOGETHER

合間に
見学の
グルメを
チェック

trip1 レトロなプチトリップ

美味しい! と世界遺産巡り

明治日本の産業革命遺産

あま
おい
おやつで
ひと休み

P4

旧集成館 (磯エリア)



P6

関吉の疎水溝 (下田エリア)



P7

寺山炭窯跡 (吉野エリア)



P8

trip2 人気グルメとあわせて巡る
近代化スポット

かごしま産業遺産の道

目の前に
絶景資産



P10

まだある!
近代化スポット & 注目グルメ

レトロ旅

霧島市や
始良市の
スポットも



かごしまのこっぺ
いっぺこっぺ

幕末から明治に飛躍的に発展した日本の産業。

薩摩藩の貢献は大きく、日本を世界と並ぶ産業国家に育てました。

今も鹿児島には、その基盤となった産業革命遺産が「いっぺこっぺ」存在します。

「たくさん」のレトロ遺産を、おいしいものとセットで巡りませんか?



鹿島島が誇る偉人! 島津齊彬とは?



文化6年(1809)生まれ、第11代薩摩藩主。ペリー来航を受けて徳川齊昭や老中阿部正弘らと交流し幕政改革・公武合体を訴えるなど、先見の目があった名君。有名な西郷隆盛を見出し、人材登用にも長けていた。また、当時の国際情勢に詳しく、薩摩藩と日本を強

く豊かにするために反射炉や造船、ガス灯、ガラス、紡績などの研究・製造を推進。一連の政策は集成館事業と呼ばれ、現在も大切にされている。旧集成館、寺山炭窯跡、関吉の疎水溝は「明治日本の産業革命遺産」の構成資産として世界遺産にも登録。